

下大利駅西口 まちづくり研究会だより

9号

発行日 / 2002.10 発行：大野城市役所都市計画課 電話：501 - 2211 (代) FAX：572 - 8432

10年後では遅い！ 今から皆で考えることが大事！

～まちづくりへの布石6～

第9回下大利駅西口研究会プログラム

- 1 開会とふりかえり
- 2 アンケートの内容づくり
- 3 アンケートの実施に向けて
- 4 まとめ

10月2日水曜日、下大利公民館2階の大集会室で平成14年度4回目の研究会が開催され、11名の参加者がありました。

今回は、アンケートの質問内容について具体的に話し合い、意見の交換をおこないました。

次にアンケートの実施に向けて回収場所、回収方法、回収目標枚数等について話し合いました。

参加者の方々といろいろ話し合いをした結果、最初は漠然としていたアンケートについても、明確なイメージができました。

1 開会とふりかえり

～商店街と私～

最初に、前回までのふりかえりと、みなさんが持っている商店街のイメージについて話し合い、具体的に商店街の名前を挙げてもらいました。

本日のお題

商店街・・・どこをイメージ？（こんな商店街）

銀天町（福岡市博多区）

理由・・・昔からあり、よく通った。
アーケードがある。
下大利に似ている。
歩行者天国がある。

西新商店街（福岡市早良区）

理由・・・リアカー部隊がある。
昔よく通った。
店に活気がある。

川端通り商店街（福岡市博多区）

理由・・・博多の商店街と言えばやはり川端。
老舗の商店街というイメージがある。
アーケードがある。
歩行者天国がある。

下大利商店街（大野城市）

理由・・・愛着がある。
住んでいるところだから。
よく利用しているから。

主に以上のような意見が出されました。このことから商店街について皆さん色々な想いや印象を抱いていることが分かりました。商店街のイメージに対する共通点としては、自分自身がよく利用している商店街をイメージしているようでした。

2 アンケートの内容づくり ～アンケートの設問を考える～

次に前回打ち合わせたアンケートの内容について具体的に話し合いました。

話し合いの内容

- アンケート用紙については、A4サイズの大きさが良いのでは。
- アンケートは一度手渡して、後で回収する方法が良いのでは。
- 商店街のイメージは人それぞれ違う。アンケートの設問の主旨を理解してもらうために、前段で下大利駅西口商店街の定義を示す必要があるのでは。
- 銀行や病院は公共機関であり、商店ではないのでは。
- 銀行や病院の利用者数は多いはず。人の流れを把握するためには、アンケートの項目に入れる必要があるのでは。
- 商店街までどのような交通手段を利用しているのか把握する必要があるのでは。
- どのような業種の個人商店を利用しているのか、質問した方が良いのでは。
- 最後に自由意見欄を設けたら良いのでは。

3 アンケートの実施に向けて ～実施方法・スケジュール・作業分担 etc～

アンケートの実施方法、スケジュール、作業分担等について最終的に話し合いました。

話し合いの内容

- アンケート用紙については、商店街の店先にも置いてもらって良いのでは。
- アンケートの回収は2～3週間位を目途に配布者が回収すれば良いのでは。
- アンケートの前段で下大利駅西口商店街の定義を示す必要があるのでは。
- アンケートの結果については、本年度中にまとめられれば良いのではないか。
- アンケート回収は配布者の負担にならない程度でおこなえば良いのでは。
- アンケートは大体1人20枚程度を目標に回収できれば良いのでは。

第9回下大利駅西口まちづくり研究会のまとめ

今回は、アンケートの実施に向けての具体的な質問内容のとりまとめと回収方法や作業スケジュール、分担について話し合いました。

昨年9月11日（NYでテロが起きた日です）に第1回をおこない、現在まで9回の研究会を開催してきました。研究会を立ち上げた頃は「一体いつまでできるかな。」と不安になったこともありましたが、アンケートの実施までたどり着くことが出来ました。

これも参加していただいた方々のご理解やご協力があったからだと思います。

次回はよいよアンケートを参加者のみなさんに配布し、実施作業に入ります。より素晴らしいアンケートの実施ができるよう、多くの方の参加をお願いします。



下大利駅西口まちづくり研究会

ダイジェスト

下大利駅西口まちづくり研究会とは・・・？

これまで下大利駅の表玄関として賑わってきた、西口は、道路などの基盤整備の遅れや車社会への対応、消費者ニーズの多様化などによりまちとしての活気を失いつつあります。

現在下大利では西鉄天神大牟田線の連続立体交差事業や駅東口の土地区画整理事業が動きはじめており、今後西口も新しい道路や駅前広場の整備が予定されています。

これに併せて大野城市では下大利駅周辺のまちづくりの検討を住民のみなさんとおこなっています。

下大利駅西口まちづくり研究会では、西口のまちの活気を取り戻すため、地元のみなさんや市が一緒になって下大利駅西口のまちづくりについて考える会です。当初、3回程度の予定でしたが、研究会を重ねた結果、継続してまちづくりを進めていくことになり、昨年9月から現在（今年10月）まで、計9回開催しています。

研究会の活動内容につきましては、ホームページ（<http://www.city.onojo.fukuoka.jp/>）で公開しています。



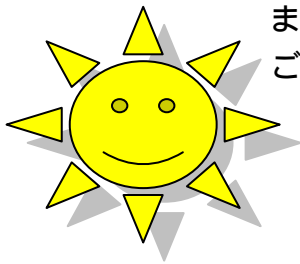
下大利駅周辺で予定されている事業

主要事業	整備の目的	規模等
西鉄天神大牟田線 連続立体交差事業	・連続立体交差化による渋滞の解消 ・地域分断の解消	春日原～下大利 延長約 3.4 km
(都)下大利南ヶ丘線	・下大利と南西部の住宅地とのアクセスを向上 ・歩行者空間の整備	幅員 17～30m 延長 2,730m
(都)下大利駅東線	・下大利地区の東西交通の円滑化 ・歩行者空間の整備	幅員 17～25m 延長 660m
(都)白木原下大利線	・鉄道高架と一体となったまちづくり軸の形成 ・歩行者空間の整備	幅員 25m 延長 810m
(都)下大利駅西線 (西口駅前広場)	・ターミナルとしての機能強化 ・ゆとり空間の創出	面積 2,700 m ²
下大利歩行者専用道路 東大利歩行者専用道路	・下大利の中心市街地と水城跡を結ぶ歩行者ネットワークの形成	幅員 3m延長 410m 幅員 6m延長 190m
下大利駅東 土地区画整理事業	・商業、業務の拠点形成 ・良好な生活環境の形成	面積 約 8.3ha

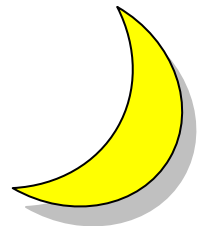


「下大利駅西口まちづくり研究会に参加してみませんか！！」

下大利駅西口まちづくり研究会では、参加者を募集しています。
まちづくりに興味のある方は参加してみませんか。
ご連絡をお待ちしています。



お問い合わせ：大野城市役所都市計画課
電話：501 - 2211 (内線 314、315) FAX：572 - 8432
街づくり担当：橋元、武下



下大利駅西口まちづくり研究会
ホームページ公開中！！

<http://www.city.onojo.fukuoka.jp/>

この他にも、西鉄沿線まちづくりのページなど、「大野城市の今」がわかる情報が満載！！ぜひ一度ご覧になってください。

